

本会議における一般質問の議員1人の持ち時間は、答弁も含めて75分以内と決められています。

思い切って、若い世代に観光事業を任せてみては。

かさはらのりひろ
笠原規弘が問う



人を呼び込む仕掛けと仕組みを

Q 栃本親水公園内には、憩いの場を提供するテラスや椅子、それを覆う屋根が設備されている。屋外イベント施設や観光拠点の場所として、屋根を大きくし発展していく考えはないか。

A 都市政策課長 現段階では難しいと考えています。

Q 各地で、クラウドファンディングが注目されている。当町でも、「観光」に特化した資金調達をすべきでは。

A 政策推進課長 当町では「寄附によるまちづくり条例（ふるさと納税）」

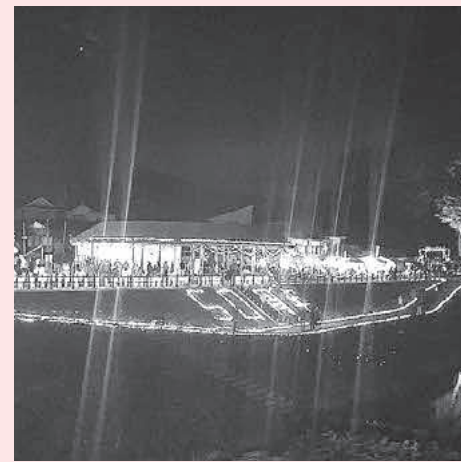
で、用途を定めています。その範囲内で、「観光」など具体的な用途を定めて寄附を募ることは、用途指定の選択肢の一つになり得る、と考えます。

Q 槻川沿いの遊歩道を利用したアクセスを考え、増尾・腰越地区、下小川地区に駐車場用地取得はできないものか。

A 都市政策課長 観光客等の誘導手段として、街中に駐車場があることは大切なものと考えています。

Q 「観光」は「稼ぐこと」と捉えていただき、覚悟を持った「選択と集中」を判断すべきでは。

A 副町長 観光化の成功事例には、熱量のある方が中心にいます。当町の魅力を発信し、突破口を開けるような仕掛けや仕組みをつくっていききたいと思っています。



さまざまなメッセージを込めた商工会青年部創部50周年記念事業。

未来を見据えるには、若い人の意見も取り入れよう。

たかはし
高橋さゆりが問う



子育て世帯を増やす施策展開を

Q 小川町まち・ひと・しごと総合戦略の計画期間が、平成31年度までとなっている。基本目標に対する指標で、目標の達成分析は。

A 政策推進課長 社会増減③は半分に抑えられています。従業者は減少しています。婚姻件数・出生数は減少しているものの、子育て世帯数は増えています。入込観光客④は目標を達成しています。

Q 「子育て世帯が増えている」との答弁だが、もうひと押し施策展開が必要と考える。例えば、町内に実家があり、

同居でなく、近くに越して来る人のために、家賃補助のような施策は考えられないか。

A 政策推進課長 同居ではハードルが高いですが、近居が現実的です。全国の事例での同居・近居に対する優遇策を第2期の計画の中で研究していきます。

職員の人材育成を

Q 民間企業や他自治体との人事交流の考えは。

A 総務課長 民間企業との人事交流は町独自の制度としてはありませんが、「彩の国さいたまづくり広域連合」⑤の研修メニューがあります。人材育成の観点で積極的に情報の周知を図り、意欲的な職員の応募を促していきます。



「窓口対応もいいよね♪」 好評のココット。

情報過多の時代だが、本当に必要なものは伝わっているのか？

しまぎたかお
島崎隆夫が問う



描く理想のまちづくりの進捗は

Q さまざまな計画を進める上で、関連事項も含めて町民の理解は必須である。生涯学習課では、各課の事業を伝える役割を担っているが、現状は。

A 生涯学習課長 まず、まちづくりに係る課題として掲げた6事業について進捗を申し上げます。①健康づくりでは、健康教室等への参加や特定検診の受診など健康寿命の延伸に取り組んでいます。また、母子健康事業では、両親学級、乳幼児健診、健康相談などを進め、町立保育園では食育に関する事業も行なっています。②福祉で

は、地域での福祉課題の共有や見守り活動推進のため、社会福祉協議会との連携を進めています。③環境では、学校教育の中で、さまざまな学習機会をとおして環境への理解を図っています。また、環境美化推進委員会や環境保全団体の活動を推奨し、自然環境の保全を進めています。④防災・防犯では防災訓練・防災講話、防災組織の設立に取り組んでいます。⑤産業では、商工会との連携により経営支援や起業支援を行なっています。⑥まちづくりでは、インフラや公共資源の整備を進めています。今後は、これら各課の取り組みをより理解していただくために、伝える術を考えていきます。

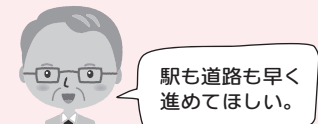


計画は、よいものができている！問題は、これらを推進する総合力だ！

解説 彩の国さいたまづくり広域連合⑤
埼玉県と県内市町村が職員の人材開発・交流を目的に発足された。県職員・市町村職員を対象とした研修事業や市町村職員採用情報の発信の事業を行なっている。

解説 入込観光客④
日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者とする。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者。

解説 社会増減③
他地域からの転入、あるいは他地域への転出によって生じる地域の人口増減。



駅も道路も早く進めてほしい。

Mini Column
オガワマチのことギカイのこと一緒に見よう、考えよう
「89号特集について感じたこと」